

飛騨高山SDGsパートナーシップセンターの委員推薦について

高山市が策定したSDGs未来都市計画に基づく事業を推進するにあたり、飛騨高山SDGsパートナーシップセンターが設立される計画である。

このセンターの委員（ステークホルダー）として高山市環境審議会の構成メンバーから、自然環境分野の有識者を推薦するよう依頼があった。

このため、下記のとおり委員について推薦する。

記

依頼者	飛騨高山SDGsパートナーシップセンター 事務局：企画部企画課企画係
委員構成	9名（経済・社会・環境の分野から各3名）の予定
被推薦者	小林 正直 氏 ※高山市環境基本条例第17条第2項に規定する自然に 識見を有する者
推薦理由	小林氏は環境省自然公園指導員を務められ、乗鞍岳白雲荘（乗鞍国際観光株）の支配人として、水や電気などの限られた山小屋環境の中でSDGsの取組みを実践されている。 また、環境省が主導する中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会において、SDGsの検討を行う「持続可能な観光地域を目指すための検討ミーティング」の委員に就任されるなど、自然公園分野においてSDGsに関する高い識見を有してみえる。
参考資料	別紙 記者会見資料